

製品名: eNOS マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80779**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	133kDa

抗原情報

遺伝子名	eNOS
別名	ECNOS; NOS3
遺伝子 ID	4846.0
SwissProt ID	P29474
免疫原	大腸菌で発現したヒト eNOS の精製された組み換え断片。

背景

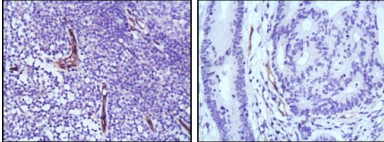
内皮型一酸化窒素合成酵素 (eNOS) は、NOS3 としても知られ、心血管系において重要な酵素です。反応性フリーラジカルであり、神経伝達、抗菌作用、抗腫瘍作用など、様々なプロセスにおいて生物学的メディエーターとして作用します。一酸化窒素は、一酸化

窒素合成酵素によってL-アルギニンから合成されます。この遺伝子の変異は、冠動脈痙攣の感受性と関連しています。

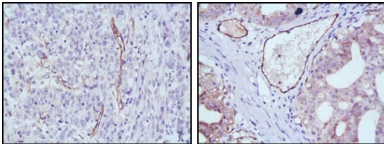
研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路

画像データ



DAB 染色による eNOS マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒトリンパ節 (左) および大腸癌 (右) 組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による eNOS マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト胃がん (左) および卵巣がん (右) 組織の免疫組織化学分析。